

授業改善推進プラン 国 語〔小学校第4～6学年〕

昭島市立拝島第一小学校

学年等		項 目	内 容
令和6年度 第4学年	令和6年10月	学習に関する児童の実態・課題	○文章を読解しようとする意欲はある。 ○文章構成の役割に気付いてきた。 ▲自分の考えをまとめて作文することに課題がある。
		教科で身に付けさせたい資質・能力	・語彙を身に付け、言葉の理解を深める。 ・自分の考えを表現する。 ・文章の構造を理解して、大まかな内容を理解することができる。 ・実生活に生かせる漢字学習。
		具体的な授業改善の方策	・意味調べを物語文・説明文で行い、語彙を増やす。 ・目的に応じて、順序立てて、自分の考えを表現する活動を多く取り入れる。 ・説明文では、文章構成の型を指導し、筆者の主張を中心に捉える指導を行う。物語文では、登場人物のセリフ、行動描写、情景描写に着目し、叙述を基に文章の起承転結を捉えられるように指導を行う。 ・漢字テストや普段のノートやワークシートを書く際に既習漢字の使用を意識付ける。
	年度末	第4学年における児童の達成度と第5学年に向けての課題	・語彙を身に付け、言葉の理解を深めるとともに、自分の考えを表現できるようにする。 ・筆者の考えを汲み取って自分の考えをもち、表現できるようにする。
令和7年度 第5学年	令和7年10月	学習に関する児童の実態・課題	○文章を読解するときに文章構成の役割に気付き、理解しながら読み進める力がついてきた。 ○学習のねらいに対して意欲的に学習に取り組んでいる ▲分かったことを文章に表現することに個人差がある。
		教科で身に付けさせたい資質・能力	・自分の考えを文章で表現できるように、文の組み立てや語彙の理解を深める。
		具体的な授業改善の方策	・自分の考えを表現し、交流する活動を多く取り入れる。 ・他者が書いた文章を読んだり、教師がよいものを意図的に取り出したりすることで文章モデルに触れる機会を増やす。
	年度末	第5学年における児童の達成度と第6学年に向けての課題	・自分の考えを分掌で表現することができるようになってきた。個人で推敲したり、他者との関わりの中で新たな表現方法を身に付けたりしてより良い文章を作っていくことが課題である。
令和8年度 第6学年	令和8年10月	学習に関する児童の実態・課題	
		教科で身に付けさせたい資質・能力	
		具体的な授業改善の方策	
	年度末	小学校6年間のまとめと中学校への引継事項	